

親

睦

旅

行

工房めい

ディズニーランド

2017年9月28日
～ 2017年9月29日



『笑い声は時代を超え、想像力は年を取らない。そして、夢は永遠のものだ。』
素敵な言葉だと思います。
上記の素敵な言葉を残した偉人が創設した国です。その国は、こんな国です。『時計がない』『洗面台に鏡がない』『落葉樹は生えていない』『ゴミを拾っている方に何をしているか尋ねると「夢のかげらを集めています」とこたえる」…そんな国。その国は、フロリダ・パリ・カリフォルニア・中国（最近できました）にもあります。
そう、今回の工房めいの旅行は、趣きを変えディズニーランドへ行ってきました。今までは、沖縄をはじめ熊野古道やモンゴル村など、「今まで経験したことのない旅行」を企画してきました（そういう意味では今回も趣向は同じですが…）。今回の旅行は、あるクラスのある方（I・K）達の「ディズニー行きたい」の一声から始まりました。誰かの「行くなら皆で行こう」の一声で、めい全体で行くことになりました。前年までは小グループに分かれての旅行でしたから、めい全体の旅行は、それぞれに合わせたグループ分け・当日の早朝出発や事前準備など簡単ではありませんでした。しかし、参加するご利用者メンバー

をはじめ、職員も含めた工房めいの皆が協力しあい、工房めい全体での旅行として実現しました。あるグループは時速62kmのボートにも乗りました。皆さんそれぞれが、ディズニーランドの雰囲気やお土産選びを楽しんでいました。I・Kさん達の一言がなかったら実現しなかったことだと思います。
そんなI・Kさん達や、その言葉に応えようとした工房めいご利用者・職員全員の姿をみて、ウォルト・ディズニーの言葉を思い出しました。少し大きですが…『夢見ることができれば、それは実現できる。』『夢を求め続ける勇気さえあれば、すべての夢は必ず実現できる。いつだって忘れたいでほしい。すべてのねずみから始まったというのを。』
アトラクション「プーさんのハニーハント」のプーさんの声は、仲本工事なんです。



根洗作業所

栃木・群馬方面

2017年9月6日
～ 2017年9月8日



根洗作業所の親睦旅行1グループは栃木・群馬方面に出かけてきました。世界遺産の日光東照宮では荘厳な雰囲気を体感し、また大々的に修復された「みざる・いわざる・きかざる」では、有名な決めポーズで写真を撮ってきました。華厳の滝では爆音に驚きながら、マイナスイオンを全身で浴びてきました。



さて、今回の旅行の目玉は何といっても日光江戸村での仮装です。侍や武家娘、傾奇者から新選組まで江戸にちなんだ様々な格好をして楽しみました。みんなとてもお似合いでした。似合いすぎて江戸村で働いている方と間違われて、小学生のグループから「こんにちは！」と元気に挨拶をされた方たちもいました。



ホテルでは温泉や料理を十分に堪能し、また皆さん大好きなカラオケ大会では歌って踊って跳ねてと大盛り上がりでした。3日目の谷川岳ロープウェイでは少し雨に降られましたが、おむね良い天気で大満足の2泊3日となりました。

ラポール根洗

伊勢・志摩方面

2017年5月18日
～ 2017年5月19日



新緑薫るさわやかな季節の5月、ラポール根洗親睦旅行に行ってきました。今年度は仲間たちの「美味しいものをたくさん食べたい!」「楽しい所に行きたい!」の声に応え、伊勢湾フェリーを利用して伊勢志摩方面に行ってきました。まずは伊良湖港よりフェリーに乗り、つかの間の船旅を楽しみました。鳥羽港に着き、まずは腹ごしらえ!鳥羽の名店「七越茶屋」にて伊勢名物『てこね寿司と伊勢うどん』を堪能しました。続いて日本有数のパワースポット伊勢神宮をお参りして日頃の平穩に感謝してきました。英気も養い、おかげ横丁では素敵なお土産を購入。美味しい出店でお腹も満ち大満足!!



お宿は広大な伊勢志摩国立公園内でリアス式の海岸線が一望できる「ホテルアクアヴィラ伊勢志摩」。海・山の幸を使った本格的な豪華料理に舌鼓をうち、カラオケ・温泉もゆったりと楽しむことができました。そして締めはなんと天体観測。「アクアヴィラ伊勢志摩」には日本に三台しかない望遠鏡が設置された天文館がありました。大きな望遠鏡があって、お値段はなんと二億円!!天候にも恵まれて絶好の観測日和。皆さん戸惑いながらも煌く星空を満喫していました。



二日目も晴天。伊勢志摩スペイン村へ!情熱の国スペインの気風に包まれ、情熱的なフラメンコショー・ライブスペクタクル・パレードとスペイン料理、アトラクションも満喫。もちろんお土産物忘れずに!大満足な旅行となりました。皆さん笑顔にあふれていました。

工房めい

施設で暮らす人、グループホームや在宅から通う人の社交の場となっています。5月にできた施設なので「めい」と名づけました。あかるくという意味も込めています。

風が冷たくなってきたこの季節の恒例商品といえば・・・冬季限定うすやきの「あずき」「さつまいも」の販売を開始しました。そして、もう一つ!! お芋の旨みが凝縮された『干し芋』です。食べ過ぎ注意ですが、特に女性にとっては、何かとありがたい商品!!

今年も好評発売中です。男性の方も是非ご賞味ください。



遠州特産「芋切り干し」の由来

明治3年の嵐の夜、御前崎沖で薩摩の御用船が遭難し、御前崎村の大澤権右衛門親子が救助にあたりました。そのお礼として薩摩から、3個のさつまいもとその栽培法が譲られました。このときから御前崎でのさつまいもの栽培がはじまり、凶作の多かった遠州灘の砂地にさつまいも作りが広がりました。大澤権右衛門翁は「いもじいさん」の愛称で親しまれました。その後独自の加工技術による「芋切り干し」が栗林庄蔵翁により考案され、遠州地方の特産として有名になり今日まで引き継がれています。

1袋 170g 入り
500円(税込)



工房ゆう

知的と身体障害を併せ持った方の生活介護事業所です。活動内容は作業や機能訓練・入浴を行っております。また、厨房を設け食事摂取等に障害のある方の食事の対応に取り組んでおります。

工房ゆうでは、原材料作りから紙漉きまでの工程を分担して行っています。

牛乳パックをカットする人、それを水に浸けてコーティングをはがす人、紙を干す人、紙をちぎり丸めてやわらかくする人、計量する人、ミキサーをかける人、ボトルを運ぶ人など・・・

そして、生産した紙を元に素敵な製品作りをしています。



できることを探すことがとても大切であり、みんなの力が1枚の紙となっています。

市内の和雑貨のお店やイベント、工房ゆうなどで販売しています。



こもれびの家

こもれびの家では主に身体と知的に障害のある人たちの施設です。ゆったりと自分のペースで取り組む陶芸、農作業、機能訓練が主な日課です。

こもれびの家のふれあいショップ『しまうま倶楽部』のパンの店『こもれび』です。2017年夏、「ソーセージパン」をリニューアルしました!! 『渡辺精肉店』さんの、肉の味を活かしたこだわりのソーセージを使用し、ソーセージの旨みとパンの甘みを十分に味わえる仕上がりになっています。「ハム&クリームチーズ」も『渡辺精肉店』さんのハムを使用することで、ハム、クリームチーズ、パンそれぞれのおいしさがより一層引き立つようになりました。



天然の白神酵母を使った「大納言パン」は、やさしい味わいと、たっぷり入った大納言小豆の甘さが大人気!! 気球のような形のパンに雪のような白い粉がかかっているのが目印です。パンでおなかを満たした後は、シフォンケーキでデザートタイム!! ふんわりと羽のように軽い食感とほのかな甘さが、あなたの舌をやさしく包み込みます。一年中味わえる「バニラ」「紅茶」「チョコ」「レーズン」「あずき」と、季節限定の「さつま芋」(秋・冬)「はちみつレモン」(冬)の7つの味で、皆様のお越しをお待ちしています。



根洗作業所

根洗作業所のメインの作業は「しまうま倶楽部」というブランドで販売しているオリジナル菓子の製造です。厳選した素材と独自の製造方法により地域の皆様から大好評をいただいております。

「働くことはノーマルであり、働けることは幸せである」をスローガンに、利用者さんのライフワークとなるような仕事を提供したいと考えています。根洗作業所のメインの作業は「しまうま倶楽部」のブランドで販売しているオリジナル菓子の製造販売です。厳選した素材と独自の製造方法により地域の皆様から大変好評をいただいております。また、2モトトラックや種々の機械工具を取り揃え、地域の企業からの受託作業にも力を注いでいます。



♡ Premium 発酵バタークッキーが新発売されました!!!

高価な発酵バターを贅沢に使ったまさにプレミアムなクッキーです。発酵バターは濃厚なコクと香りが特徴。上質なバター風味に身も心もとろけてしまいそう。



第十七回全国障害者スポーツ大会に参加して

平成二十九年十月二十八日(土)～三十日(月)に、愛媛県を会場に第十七回全国障害者スポーツ大会 愛顔(えがお)つなぐえひめ大会が開催されました。この大会は障害者の国体と言われることもあり、障害のある選手が競技等を通じ、スポーツの楽しさを体験するとともに、多くの人々が障害に対する理解を深め、障害のある人の社会参加を推進することを目的として開催される国内最大の障害者スポーツの祭典です。

実施競技は、個人競技が陸上競技(身・知)、水泳(身・知)、アーチェリー(身)、卓球(身・知)※サウンドテーパーテニス(身)を含む、フライングディスク(身・知)、ボウリング(知)の六競技。団体競技がバスケットボール(知)、車椅子バスケットボール(身)、ソフトボール(知)、グランドソフトボール(身)、フットベイスボール(知)、バレーボール(身・知・精)、サッカー(知)の七競技です。

今年の大会は台風の接近により、初日は雨の中の開会式、雨の中の競技となりました。二日目は強風豪雨のために午前中の一部の競技が中止になり、せっかく全国大会に出場できたのに競技ができない選手も出てしまい、残念でした。そして小降りとなった午後からは予定通り競技が行われ、悪コンディションではありましたが、選手たちは記録への挑戦をしました。三日目は台風も去り、良い天候の中、全国大会を楽しむことができました。

国体と違いこの大会は政令指定都市でも選手団を結成するので、静岡県からは静岡県選手団、静岡市選手団、浜松市選手団の三選手団が参加



しました。私は浜松市選手団の陸上競技のスタッフとして参加させていただき、移動日、公式練習日等を含めると六日間の大会となるので、六日間職場を留守にすることを理解していただいた職場の皆さんには大変感謝しております。

前述したような悪天候の中、選手たちは良くがんばり、陸上競技では金六個、銀二個、銅三個の計十一個のメダルを獲得してきました。(他の競技でもメダルは獲得したので、もっとたくさんさんのメダルを浜松市は獲得しました)特に陸上競技最後の種目の4×100mリレーは、個人種目ではメダルに手の届かなかった選手も含めたメンバーが力を合わせ、第二位となり銀メダルを獲得したのには感動しました。

大会は愛媛県の職員をはじめサポーターボランティアなど多くの方に支えていただき、選手やスタッフが試合に集中できる環境を整えていただきました。愛媛県の県民のみならずにも感謝しております。この大会は皆さんにあまり目にふれることはないと思いますが、東京パラリンピックも開催されるので、障害を持った方のスポーツをぜひ応援していただき、盛り上げていただきたいと思っております。

工房ゆう施設長 鈴木秀明

赤い羽根共同募金助成事業



すてっぷ『自動車』 いただいた金額 1,433,000 円

グループホーム「すてっぷ」では、障がいのある方たちが地域で生活する場を提供しています。ご利用者が楽しみにしている買い物・お出かけレクリエーションなど、大勢で楽しい時間を共有できるようになりました。ありがとうございました。



工房ゆう『マイクロバス』 いただいた金額 3,876,000 円

工房ゆうでは送迎に活用することができるマイクロバスをいただきました。これまでは何台かの車で分乘していましたが、これからは今まで以上のご利用者が送迎を利用することができるようになりました。また車椅子を載せる余裕も生まれ、皆大喜びです。ご利用者たちはマイクロバスの乗車を毎日楽しみにしています。いつまでも大切に使用させていただきます。ありがとうございました。



根洗町の皆様 浜松協働学舎バザーへのご支援・ご協力ありがとうございます

地元根洗町の皆様には、浜松協働学舎開設当初より地域をあげてバザー品提供のご協力をいただいております。おかげさまで今年もたくさんのバザー品が集まり、大盛況のもとに開催することができました。収益金に関しましては浜松協働学舎を支える会収入に組み入れ、浜松協働学舎の活動に有効に活用させていただきます。これからも浜松協働学舎の活動へのご支援・ご協力をよろしくお願いいたします。